

JAPAN WEEKTM



第50回 ジャパンウィーク 2025年

英国 (グレートブリテン及び
北アイルランド連合王国)
マンチェスター市



開催期間: 2025年9月3日 (水) ~ 9月9日 (火)

主催: 公益財団法人国際親善協会、英国・マンチェスター市

出演者・出展者
募集中

参加申込締切
2025年
4月30日 (水)



GMCA

GREATER
MANCHESTER
COMBINED
AUTHORITY



MANCHESTER
CITY COUNCIL

Embassy of
Japan
in the UK





英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）

マンチェスターは、イングランドの北西部に位置し、イギリスでロンドン、バーミンガムに次ぐ第3の都市として知られる商工業都市。産業革命期に綿工業で飛躍的に発展し、衰退後は運河（マンチェスター・シップ）沿いに拠点を持つ石油精製、製粉、製鋼、化学、印刷・製本などの工業が発達した。現在は、商業、金融、保険、行政等が盛んになり、ランカシャー地方の中心都市となっている。交通の便が良く、路面電車や市内バスが充実している。産業革命時代の古きイギリスの面影を残しつつ、大きなビルなどの近代的建物も立ち並んでいる。また、サッカークラブの本拠地として有名なのはもちろん、オアシス、ザ・スミス、ストーンローゼスなど、イギリス音楽を代表するアーティストを輩出した音楽の街でもある。



マンチェスターの見どころ

マンチェスター市庁舎 Manchester Town Hall

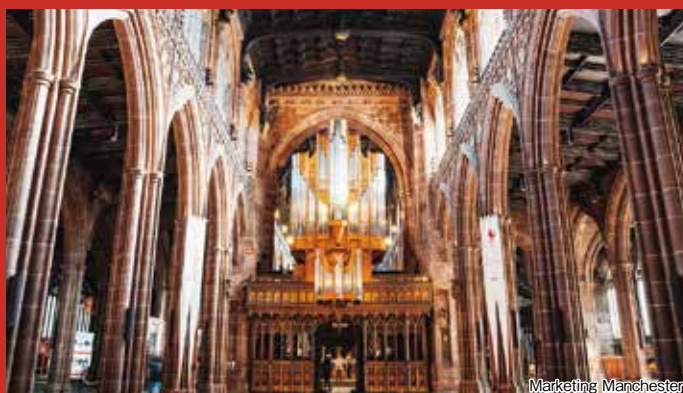
街のシンボルの市庁舎は、1877年に建てられたネオゴシック様式の建物。アルバート広場にあり、市の庁舎と議会を併設している。高さ87mのメイン塔では、24個の鐘が時を告げます。斬新な幾何学模様で彩られたアーチ型天井や玄関ホールの彫刻、街の歴史を表す12連作壁画、タイルのモザイク模様など、見応え十分です。但し、現在修繕中のため入館できません。



Marketing Manchester

マンチェスター大聖堂 Manchester Cathedral

中世のゴシック様式が特徴的なこの教会は、第二次世界大戦にドイツからの攻撃で大きな被害にあったが、約20年の歳月をかけて修復され、現在の姿となっています。聖堂内部は、見事な木彫りの説教壇や色とりどりのステンドグラスがありきらびやかです。音楽や文化のイベントも頻繁に開催されています。工事や特別ミサの間を除いて毎日、一般見学を受け付けています。



Marketing Manchester

ベブ・クレイグ

マンチェスター市議会議員

50回の節目を迎える2025年のジャパンウィークがマンチェスター市で開催されること大変嬉しく思っています。マンチェスターは、国際的なコミュニティのつながりによって豊かになった、多様性に富んだ街です。産業革命発祥の地として知られているが、科学、政治、音楽、芸術、スポーツの誇らしい歴史もあります。昔の産業のイメージから画期的な新しい現在へと作り変えました。

マンチェスターと日本の関係は、19世紀、薩摩藩の留學生が綿花産業で使用していた技術を学ぶためにこの都市を訪れてから長年に渡っています。近年は、草間彌生さんの展覧会などコラボレーションをし国際文化交流に重点を置いています。2025年のジャパンウィークは、両国の長年の友好関係を祝うだけでなく、文化的なつながりを深め、日本文化の美しさを紹介し、マンチェスターと日本の市民間の交流を深める機会となります。

ジャパンウィークを大成功させ、未来の世代が楽しめるよう芸術的で創造的な関係を永続的な遺産として創り上げていきましょう。



鶴保 庸介

公益財団法人 国際親善協会会長

新たな50回に向けた国際交流

1986年イタリアのフィレンツェから始まった国際交流の絆は今回で50回目の記念大会を迎えます。これも一重にご参加頂いた皆様方一人一人がつなぎあわせていただいた賜物でございます。この場をお借りしまして御礼申し上げます。

2025年50回記念ジャパンウィークは英国グレーター・マンチェスターにて開催を致します。

日本とグレーター・マンチェスターは約200年の歴史を築いて参りました、特に大阪と鹿児島は重要な国際パートナーであり、また最近では東京との関係も深まり強化されてきています。

この地で私どもは微力ながら市民レベルの交流を通じて、互いの文化を理解し両国間の文化交流、友好関係の促進を図るとともに国際交流の意義とその重要性を認識し、私たちの国際交流は新たな50回に向けて羽ばたいて参ります。

歴史のあるそして美しい街、英国マンチェスター市で皆様にお会いできる事を楽しみにしております。



マンチェスター市



トラフォードセンター Trafford Shopping Centre

1998年にオープンした、ゴージャスな建物と装飾が特徴的なイギリスで二番目に大きいショッピングセンター。日本でもなじみのあるブランドから、日本未出店のファストファッションなど320以上のショップが入っています。映画館やボーリング場もあり、広々としたフードコート&レストラン街では世界各国の料理が堪能できます。日曜日は営業時間が短いのでご注意ください！



オールド・トラッフォード Old Trafford

サッカーファン憧れの地で75,000人収容するサッカー専用スタジアム。英国の名門サッカーチームマンチェスター・ユナイテッドFCのホームスタジアムである。日本でも、香川真司選手が移籍したことでさらに有名になった。世界中にファンがいて、チケットは入手困難。スタジアムツアーは、試合日以外、毎日開催しており、所要時間80分ほどです。



キャッスル・フィールド Castlefield

ローマ時代の城壁などが残る、マンチェスターでもっとも古い地区。キャッスルフィールドは、1980年に保護地区に指定され1982年にイギリスで初めての都市遺産エリアに指定されました。このあたりを散歩すると、運河システムや鉄道のつり橋など、マンチェスターの過去の遺物が見られます。古い工業ビルの多くは、改装されてアパートやバー、レストランになっています。



ジョンライランズ図書館 The John Rylands Library

マンチェスター大学の図書館で、イギリス第1級重要建築物に指定されており、美しく素晴らしい図書館として知られています。1888年に資本家ジョンライランズの死後に彼の妻が設立し市民に寄贈を決意したのです。館内は自然光が差し込み、フロアに赤いカーペットが敷かれ聖堂のような威厳を感じます。貴重な古書も多くあり、ジョンライランズ・ビクトリア女王・シェークスピアの彫像が置かれています。

第50回 ジャパンウィーク開催概要（予定）

開催期間	2025年9月3日（水）～9月9日（火）6日間
開催地	英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）・マンチェスター市
主催	公益財団法人 国際親善協会
開催国側主催	英国・マンチェスター市
後援（予定）	在英国日本国大使館、マンチェスター市市議会、グレーターマンチェスター合同行政機構、英国政府観光庁、国土交通省、文部科学省、日本政府観光局（JNTO）、独立行政法人国際交流基金、日本貿易振興機構（JETRO）、一般財団法人自治体国際化協会、一般財団法人地域伝統芸術活用センター、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会、東日本旅客鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社
助成（予定）	公益財団法人双日国際交流財団、公益財団法人JKA
協賛（予定）	日本航空株式会社、損害保険ジャパン株式会社、株式会社みずほ銀行、株式会社日本旅行、株式会社ミキ・ツーリスト、株式会社プラン・ドゥ・ジャパン
日本側参加予定者数	700人
マンチェスター市側参加・見学予定者数	20,000人

イベント日程表（予定）

	9月	3 (水)	4 (木)	5 (金)	6 (土)	7 (日)	8 (月)	9 (火)
50回オープニングフェスティバル				●				
ウェルカムレセプション				●				
舞台公演			●		●	●	●	●
展示・実演			●	●	●	●	●	
茶道			●	●	●	●	●	
交流プログラム							●	●
観光物産商談会	●							



ジャパンウィーク 50回のあゆみ

1986年のイタリア・フローレンスで第1回目を開催。
2025年で50回目を迎える。



回	開催年月日	開催国	開催都市	参加 団体数	参加人数	現地 見学者数
第1回	1986年11月	イタリア	フローレンス市	43団体	1,200人	80,000人
第2回	1987年10月	オランダ	アムステルダム市 ユトレヒト州	33団体	750人	70,000人
第3回	1988年11月	ドイツ	ハンブルグ市	39団体	900人	25,000人
第4回	1989年11月	フランス	マルセイユ市	79団体	2,450人	95,000人
第5回	1990年11月	イギリス	グラスゴー市	41団体	1,040人	39,000人
第6回	1991年5月	アメリカ	コタ州 ソルトレイ クシティー市	58団体	1,800人	80,000人
第7回	1991年11月	フランス	ボルドー市	36団体	910人	54,000人
第8回	1992年5月	アメリカ	オレゴン州 ポートランド市	80団体	2,200人	267,000人*
第9回	1992年11月	スペイン	グラナダ市	40団体	1,200人	50,000人
第10回	1993年6月	アメリカ	アリゾナ州 フェニックス市	64団体	2,050人	62,000人
第11回	1993年11月	ベルギー	アントワープ市	43団体	780人	48,000人
第12回	1994年5月	アメリカ	ミネソタ州 ミネアポリス市	60団体	1,500人	90,000人
第13回	1994年11月	フランス	トゥールーズ市	40団体	1,300人	50,000人
第14回	1995年5月	アメリカ	ニューメキシコ州 アルバカーキ市、 サンタフェ市	52団体	1,000人	75,000人
第15回	1995年11月	オーストリア	ザルツブルグ市	150団体	3,200人	20,000人
第16回	1996年5月	アメリカ	マサチューセッツ州 ボストン市	40団体	1,000人	10,000人
第17回	1996年11月	イタリア	ヴェニス市	50団体	1,300人	20,000人
第18回	1997年6月	アメリカ	カリフォルニア州 ロングビーチ市	40団体	1,200人	12,500人
第19回	1997年11月	スペイン	セビリア市	50団体	1,200人	14,500人
第20回	1998年5月	カナダ	ブリティッシュコロ ンビア州 バンクーバー市	60団体	1,000人	11,000人
第21回	1998年11月	ハンガリー	ブダペスト市	45団体	1,000人	10,000人
第22回	1999年5月	カナダ	オンタリオ州 ナイ アガラフォールズ市	18団体	600人	32,400人
第23回	1999年11月	フランス	リヨン市	65団体	1,300人	13,000人
第24回	2000年6月	キューバ	ハバナ市	31団体	400人	20,000人
第25回	2000年10月	オランダ	ライデン市	57団体	1,100人	10,000人

9/5金

オープニングフェスティバル

50th Anniversary

50回目を迎える特別なイベントで、ワクワクするひとときをお届けします。
賑やかな市内中心部にふさわしい特別な魅力に溢れた
一日になることでしょう！



Marketing Manchester

会場

カテドラルガーデンズ
Cathedral Gardens ※予定
ヴィクトリア駅やマンチェスター大聖堂、
国立サッカー博物館に隣接する
美しい緑地公共オープンスペースです。

50th Anniversary

9/5金

ウェルカムレセプション

ジャパンウィーク参加者を心から歓迎し、
特別なセレモニーを開催します！

50回を記念する特別な参加証書や参加回数が多い団体の
表彰などを予定しています。

新たな出会いや感動の瞬間が待っています！

会場

マンチェスター大聖堂
Manchester Cathedral ※予定

マンチェスターには多くの近代的な建物がありますが、中世のゴシック様式が際立つ大聖堂があり、歴史を感じることができます。美しいステンドグラスが輝きを放ち、中央にあるパイプオルガンが大聖堂の魅力を一層引き立てています。



50
記念
マンチェスター
特別なイベント



9/5(金)

カクテルパーティー

50th Anniversary

特別な夜を彩るカクテルレセプションをご用意し、
現地のゲストを招き、豪華なひとときをお届けします。
美味しいカクテルを片手に、新たな交流を楽しみましょう！



会場 未定

Present

参加者様には50回を記念して
特別なグッズをプレゼント！



ミツバチ (Bee)

マンチェスター市の紋章に
描かれたシンボルであるミツバチは、
勤勉さと団結を象徴し、
産業革命期の労働者精神を称えています。

JapanWeekは、1986年の第1回から日本文化を
世界に広め、世界各国と交流を深める重要な役割を
果たしてきました。

第50回開催をマンチェスター市で迎え、
参加者の皆様と共に、未来に向けてさらなる発展を
目指して歩んでまいります。

回目をして
スター市で
を開催します！



謝を込めて!



会場

※会場は都合により変更になる可能性があります。
詳しくはHP上でご案内いたします。

舞台会場

ホーム マンチェスターシアター
HOME Manchester Theatre

展示・実演会場

ファクトリー インターナショナル /
マンチェスター中央図書館 (自治体等会場)
Factory International (予定) /
Manchester Central Library

茶道会場

マンチェスター博物館
Manchester Museum (予定)

観光物産商談会

ジャパン・ハウス ロンドン
Japan House London (予定)



Marketing Manchester

50th Anniversary

あなたも民間交流親善大使としてイベントに参加しませんか？

参加募集要項（一部抜粋）

お申し込み方法

当財団または旅行会社までお申し込みください。

- 参加申込書 ●プロフィール及び写真 ●公演・展示内容がわかる資料など
- 参加者名簿

ご参加の費用

参加登録料 お一人様 4万円 同行者 お一人様 1万円

参加登録料はジャパンウィーク運営費用に充てさせていただきます。主な内容は以下の通りです。

- 会場施設にかかわる経費（会場費、音響・照明機器使用料、舞台装置の制作費、展示会場の設営費など）
 - ボランティア通訳やスタッフ等の人件費 ●東京湾地区指定搬入先からマンチェスターの市内会場までの往復船便貨物輸送費など
- ※ご参加にかかる旅行代金は含まれておりません。

自治体様ブース出展費用（市内広告含む）+自治体様向け商談会参加費用

金額につきましてはお問い合わせ下さい。

お申し込み締め切り

2025年4月30日（水）

※詳しくは当財団発行の参加募集要項をご覧ください。

海外遠征でも安心！発表の舞台は すぐそこに用意されています。

ジャパンウィークは、出演者・出展者の皆様が安心してご参加いただけるように、言葉、現地での集客、大型荷物の運搬、セッティングなど、海外遠征に伴う煩わしい事を全面的にサポート致します。

参加条件は？

プロ・アマ問わず、「日本を紹介したい！」という気持ちがあれば、どなたでも参加いただけます。

参加費用は？

ジャパンウィーク参加登録料**お一人4万円**
登録料はすべてジャパンウィークの運営に使用されます。旅費は別途必要です。

滞在期間は？

参加イベントにより異なります。
開催期間中ずっと滞在する必要はありません。

大きい荷物の運搬は？

大きな荷物ご希望により当財団の輸送コンテナで輸送します（大きさ、個数、重量制限あり）。輸送費用は参加登録料に含まれます。但し船便の為、前後5ヶ月ほどお荷物をお預かりすることになります。航空輸送は承っていません。

上記の他、ご要望に応じて様々な公演やイベントをアレンジします。
是非ご相談ください。

祭り

神輿・山車・各地の民謡・盆踊りなど

野外公演

ちんどん・よさこい・風揚げなど



舞台公演

参加1団体につき15～20分の1公演。日本語による万全なステージサポート。
当財団の舞台監督、音響、照明のスタッフが皆様の公演をサポートします。
日本での公演と変わらない感覚で参加しやすいと評判です。海外公演が初めてでも安心です。

展示・実演・ ワークショップ

参加者1名につき幅1m、1団体につき最大幅5mのスペースを用意。
作品の展示や実演、ワークショップなどが行えます。
会場にはボランティアが常駐し、言葉の心配もなく来場者との直接の交流が可能です。

茶道

1団体で1日会場を使用。1日に5～6回（1回20～40席）の茶道実演。
会場でお点前を披露し、体験していただきながら茶道の歴史や作法などを紹介します。

交流 プログラム

現地の文化と交わる絶好の機会。
開催地の団体への演奏披露やワークショップなどを通じ、交流を一層深めることができます。

観光物産 商談会

自治体により効果的に各地の魅力を発信するプログラムを用意。
自治体と英国自治体・企業による商談会、街頭広告

お申込み・お問い合わせ



公益財団法人 **国際親善協会**
International Friendship Foundation

〒112-0003 東京都文京区春日2-10-15志知ビル4階
TEL: 03-5802-0351 FAX: 03-5802-0353
E-mail: info@iffjapan.or.jp URL: https://www.iffjapan.or.jp

「ジャパンウィーク」は登録商標です。